

湯川記念財団「望月基金」報告書

| | | |
|--|---|-------|
| | 申請者氏名 | 稲垣 祐次 |
| 論文名 | High Field ESR study on Singlet Ground State System CsFeBr ₃ | |
| 国際会議名 | EPR and NMR at High Field:Application to Magnetic Systems and Superconductors | |
| 開催地 | Pisa, Italy | |
| 参加期日 | 8月23日～25日 | |
| 参加目的： | | |
| <p>表題の研究結果は現在のところ解釈が非常に困難であり、海外の研究者達と議論を行い解釈に活路を見出す。また、今後の研究活動の幅を広げる為、海外の研究者、特に同世代の若手研究者達との交流を深める。</p> | | |
| 会議の状況： | | |
| <p>会議参加者が総数約50名の本会議は、終始アットホームな雰囲気の中、自由に活発な議論が展開され、参加者の誰もが満足できる非常に有意義なものであった。</p> | | |
| 成果概要： | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・本会議参加で最大の成果は、海外の研究者との交流が深まったことである。また、磁気共鳴に特化された本会議で、今後の当該分野の動向を知る上で非常に貴重な体験をすることができた。 ・初開催ということもあり、会議の趣旨がどの点におかれているのか今一つ不明瞭であったように思うが、会議を終えてみての感想は、自身の発表にもう少し測定技術、装置に関する内容を盛り込むべきであったように思う。物理的な内容に関しては、有意義な助言を得ることが出来、今後の研究に活かしたい。 | | |